

津久井やまゆり園事件 追悼の言葉

津久井やまゆり園事件の追悼にあたり、相模原市議会を代表いたしまして謹んで追悼のことばを捧げさせていただきます。

凄惨な事件により犠牲となりました19名の皆様に対しまして、ここに改めて心から御冥福をお祈り申し上げます。

国内外に大きな衝撃と動揺、不安をもたらしました事件から4年の歳月が過ぎようとしておりますが、犠牲になられました方々の無念さを思いますと深い悲しみが込み上げてまいります。

また、御遺族や関係者の皆様方が癒えることない深い悲しみの中で日々を過ごされていることを思いますと、このような事件は二度と起こしてはならないものと強く感じており、一人ひとりの命の重さは同じであり、障がい者だけでなく、病をわずらった方やお子様、高齢者などを社会全体で見守り、お互いを思いやり、助け合い、支え合っていくことの大切さを忘れずに社会全体が共同体であるという意識を更に醸成していくことが必要であると考えております。

市議会といたしましては、19名の尊い命のことを常に胸に抱き、

忘れることなく全議員が一丸となりまして、心穏やかに安心して暮らしていける社会を築き、すべての市民の幸せに資するため、全力を尽くしていくことを改めてお誓い申し上げます。

ここに事件の犠牲となられた尊い御霊がとこしえに安らかならんことをお祈り申し上げますとともに御遺族の皆様の方々の心の安寧を祈念いたしまして追悼のことばとさせていただきます。

令和2年7月20日

相模原市議会議長 石川将誠